

# 「やまがた森の感謝祭2023・第73回山形市植樹祭」に参加しました

令和5年6月3日(金)に、山形市大字門伝地内のやまがた県民の森内板橋山市有林で、東北森林管理局も後援して開催された、「やまがた森の感謝祭2023・第73回山形市植樹祭」に参加しました。

前日には厳しい天気も予想されていましたが、当日は、雨が降ることもなく、好天の下、県内の緑の少年団員の皆さんなど多くの参加者が、少花粉スギをデュブルで植栽しました。

会場の板橋山市有林は、東京オリンピックの木造施設に提供された木材を生産した箇所であり、大きな伐株が残る伐採跡地に、次世代の森を形成するスギが植えられました。

スギ苗の植栽には、かつては唐鍬を振るって植えるための穴を掘っていましたが、容器の中で育てたコンテナ苗が普及した現在では、デュブルを足で地面に踏み込んで植えるための穴を作るだけで植栽することが可能となりました。このような機会を通じて、林業も省力化の方向に様変わりしていることを参加者の皆さんは体感されたのではないのでしょうか。当署も、引き続き、造林作業の省力化に取り組んでまいります。

